

上志津まちづくりだより

発行責任者：会長 苅宿 務

編集：広報部会

令和2年3月

第21号

上志津地区の15の自治会が参加しました

合同防災訓練 防災防犯部

10月20日、上志津小学校において、上志津地区の15の自治会が参加した合同防災訓練が行われました。

今年度、千葉県では複数回台風が直撃する自然災害が身近に発生し、災害の怖さを身を持って経験した為、参加者は皆真剣そのものでした。今回は、以下のブースを設置し体験してもらい、最後には、7月14日の本所防災体験ツアー参加者に、防災について学んだことを発表いただき共有することが出来ました。



応急救命訓練



防災ボランティアによる用品展示



煙体験訓練



消火訓練



消防服を着て消防車に乗車



防災体験ツアーの発表

さつまいも収穫

文化事業部

台風一過、秋晴れの中、小竹の畑でさつまいも収穫が行われました。

5月にみんなで植えた苗が、太陽と大地の恵みで、5か月の間にこんなに立派なお芋に育ちました。この日の夕食は、煮たり焼いたり揚げたりと様々なさつまいもが食卓にいらんだことでしょう。



上志津小学校内に畑が誕生

上志津まち協発足当初から小竹の畑で野菜を作り始めて早7年。肥えた土地で毎年たくさんの野菜を収穫しています。一方、子供たちは小竹の畑では遠くて参加が難しい等の意見を受け、今回、上志津小学校の一角に、児童が身近に農作業を体感できる畑を用意しました。あらゆる方面の専門家のお力をお借りして、丸一日がかりで畑が完成。野菜づくりの体験がしやすい環境が整いました。



ショベルカー2台で硬い土を掘り起こしました



トラクター登場



トラック一杯の肥料を投入



みんなが力を合わせて、ふかふかした畑が完成

近隣のまちづくり協議会との連携

◇青菅まちづくり協議会 歴史ウォーキングに参加

11月17日、青菅まち協さんのイベントにお邪魔させていただきました。日頃のイベント交流で有事の際に連携をとりやすくする体制を構築し、志津地区の発展に繋がります。青菅小学校区は自然と文化遺産に恵まれ、近い場所にも関わらず新しい発見の連続でした。このイベントを参考に、将来的にウォーキングイベント開催を計画中です。



青菅小学校に集合しラジオ体操して、出発!



鷲神社。4代将軍家綱時代に造立。



指定文化財の本殿。すごい、彫刻!



佐倉市で最も古い地蔵尊



保品の天満天神社、台風でこんなことに。



最後はフルーツランド出山さんで柿狩り。

◇井野小学校区まち協避難所訓練に参加 2月16日

「大地震が起こって井野小学校に避難所が開設されました!」という設定のもと、約200名の方が井野小体育館に集まりました。

市の危機管理室の方によると、避難所は小中学校に開設されるが、どちらに避難するかは規定していない為、各家庭でどこへ避難するか予め家族で決めておいて下さいとの事です。また、すべての小中学校が避難所に開設されるわけではありません。どこが開設しているかの情報は行政無線やホームページで主体的に情報を取ってください。上志津まち協の方、井野小まち協の方、両者の多くの方が志津中学校に避難すると予測されるため、日頃の訓練でお互いの連携が非常に重要だと感じました。今回お邪魔させて頂いた避難所訓練は、上志津まち協の防災訓練とは違った内容で、「避難所運営での工夫」と「不意難所で配慮すべき事例」等、参考になることが多数ありました。マンネリ化を防止する意味でも良いところは取り入れていきます。



段ボールで簡易トイレづくり



段ボールベッド組立体験



高齢者疑似体験ブース

なかよし太鼓の活動

月3回の練習で太鼓の技術を磨いています。

練習の成果は、上小まつり、井野っ子まつり、ふれあい福祉まつり、各自治会の餅つき大会等でお披露目させていただきました。



太鼓の演奏で上小まつりがスタート。まつりを盛り上げてくれます。



餅つき大会での演奏の一コマ

復活した印旛沼湖畔のポプラ



前号で紹介した、台風で倒れた2本のポプラの木。

2月の晴れた日に再び訪れてみると、倒れた2本の木が立てられて元の状態に戻っていました。切られて、高さは4~5メートル程ですが、これからの新緑の時期、幹や枝を伸ばして、成長してくれることでしょう。ポプラは木の中でもかなり成長が早い種類の様です。まちの復興のシンボルとして何年後かには以前のような4本並んだポプラの風景が見られることを願っています。

編集後記

今年度も様々なまちづくりのイベントに参加して、楽しく活動することができました。

1年間ありがとうございました。来年度の広報誌も頑張りますので楽しみにしてください。

広報部 樋口